



ひら混ジョイ・コーラス

～東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート～

団長 大森 利治

満開の桜の花の下を散策しながら、春は桜・秋にもみじ・雪やこんこんの冬と、日本という国は四季折々々々目を楽しませてくれる、非常に情緒豊かな国だと改めて思いました。

先月の末、沖縄へ出かけました。当地の芸大の先生が指導される男声合唱団と女声合唱団とのジョイントコンサートに参加するためです。彼らはそれぞれ四季の歌を歌いました。私達の歌を含めこの春三つの団の四季の歌を聴いたわけです。三者三様と申しますか、趣の異なるハーモニーに接し、日本語の詩の素晴らしさ、曲の美しさを脳裏に焼き付けて参りました。お客さんも仰っていましたが、癒される思いで聴いていました。

さて、第1回の私達の歌『ひら混ジョイ・コーラス』は大盛況でよかったですね。団員の皆さん方や運営委員の皆さんは、初めてとは思えない素晴らしい力を発揮してくれました。そして、皆さん方の頑張りとお客さんの応援は、今後のコンサートの展開に大なる自信を与えてくれたと思っています。この大きな成果をそれぞれの記憶に残し、また記録に残して継続のパワーとしていきましょう。

皆さん、ありがとうございました。



藤田瑞穂先生

♪まず
♪春の想い
♪アヴェ・マリア
(マスカーニ)



葉谷佳苗先生

♪ロマンチストの豚
♪歌をください
ピアノ
竹村美和子先生



中塚昌昭先生

♪天使の楯
♪底力のタンゴ



混声合唱

2014年3月15日(土) コミュニティプラザ平野

♪早春賦 ♪夏の思い出 ♪里の秋 ♪砂山 ♪雪の降るまちを
♪アヴェ・マリア (パッサ・グノー) ♪ハレルヤ ♪エーデルワイス ♪ドレミの歌



男声合唱

♪いざ起て戦人よ ♪フィンランディア ♪はるかな友に

みんなで歌おう（会場全員）

♪手のひらに太陽を ♪故郷



コンサートの受付にはいつもご協力を
して下さいます。
写真左から、団OBの久保さん、
世木田さん、古川さんです。



お客様と先生方や団員さんからの義援
金総額が 65,042 円になりました。日本
赤十字社を通して全額被災地へ送られ
ます。
ご協力ありがとうございました。

最後に会場の皆さんの中に女性陣が入り、全員で合唱しました。会場のあちらこちらからは素晴らしい歌声が聞こえ、その場でスカウトをしたくなりました。

「旭区リリオ合唱団」からたくさんの方や「コミュニティ合唱祭」でお見かけした他団の方たちがお越し下さいました。

来場者アンケート

（回収率は75%にもなりました。主なご意見は以下の通りです。）

- ♪ コンサートのいたるところに工夫があり、非常に楽しかった。
- ♪ 先生方のソロはさすがです。男声コーラスははとて新鮮でした。
- ♪ クリスマスコンサートもよいが、このコンサートも和やかな感じで素敵です。今後も続けて欲しい。
- ♪ 「底力のタンゴ」は身につまされましたが、笑わせてもらいました。
- ♪ 会場のみなさんと一体感が感じられて、楽しかった。



団員アンケート

- ♪ 企画・構成がよく、楽しいコンサートになった。先生方のお力が大きい。
- ♪ 日本語の歌がたくさんあり、来場者も親しみやすかったと思う。
- ♪ 舞台をもう少し高くした方がよいと思う。
- ♪ 男声コーラスは2列にしてお互い声が聞こえる方がよいのでは？
- ♪ 団員が来場者のお迎えやお見送りができて良かった。
- ♪ ホールに団員席が設けてあったので、先生方の歌をゆっくり聴くことができた。
- ♪ 委員のみなさん、本当にありがとうございました。



平成25年度 10名
 笹田龍代さん・濱田 薫さん・真淵洋子さん・
 大西都紀子さん・森田美雪さん・山下八栄子さん
 山本順子さん・米谷則子さん・岡本光雄さん・福島博臣さん



～ 編集後記 ～

『ひら混ジョイ・コーラス』お疲れ様でした。合唱の原点「共に歌う喜び」、観客との一体感を感じ取れたのではないのでしょうか。そして、もつとまく歌いたいという向上心が沸きあがったのではないのでしょうか。合唱の醍醐味は「大勢の人が集まっていかにひとつのハーモニーを作り出せるか」にあります。自分がどれだけいい声が出せるかということよりも、全体としてどれだけいいハーモニーが作れるかにかかってきます。この感激を忘れず「個」を磨き、ワンランク上の「全体調和」を目指しましょう。（後藤・萩原）